

平成21年12月1日高波対応演習の概要

高波災害に備え 入善などで対応訓練



訓練は昨年2月の高波被害が押し、万に備えた大規模、朝日町の町や黒部市の海岸で1日、高波対応訓練。河川事務所、黒部市、富山地方気象台、関係機関の職員など約30人が参加。岸水防連絡会が昨年12月に実施した訓練の確認や避難訓練などを、続いて実施した。

H21.12.02 北日本新聞

勧告を受けた住民約70人は、非常用物資を入れたリュックバックを背負って高崎漁業研修センターに集まった。

訓練後、米沢町長が同センターを訪れ「災害を未然に防ぎたい」と話した。



黒部河川事務所演習状況



ケーブルテレビのテロップ表示

■目的

高波による災害の減災に向けて、関係機関・消防団・住民が連携して、高波災害に対する関係機関相互の情報伝達体制の確認、水防体制の確立を行う。

■参加機関

北陸地方整備局、黒部河川事務所、富山地方気象台、富山県、黒部市、入善町、朝日町、被災想定地区住民(黒部市荒俣、入善町芦崎、朝日町赤川地区)

■主な訓練内容

- ・関係機関との情報伝達の確認
- ・電話による自治体首長と、海岸管理者との情報共有訓練
- ・高波予測の技術修練および予警報発令訓練
- ・水防活動及び避難の実働訓練
- ・被災箇所の応急復旧訓練(工法検討、災害協定業者への要請)
- ・携帯電話メールによる情報発信訓練

■被災想定

平成20年2月24日相当の高波により、黒部市荒俣、入善町芦崎、朝日町赤川地区において、一般災害の発生。

入善町五十里地先(直轄海岸工事施行区域 第3工区)、入善漁港、宮崎漁港(漁港区域)において、施設被災が発生

■参加人員(人)

黒部市 ・消防	入善町 ・消防	朝日町 ・消防	1市2町 住民	富山県	国交省	気象台	合計
59	29	36	209	17	34	3	387



携帯電話メールによる情報提供



黒部河川事務所長

黒部市長

ホットライン訓練

高波対応演習現地実働訓練の概要

①被災箇所（黒部市荒俣）

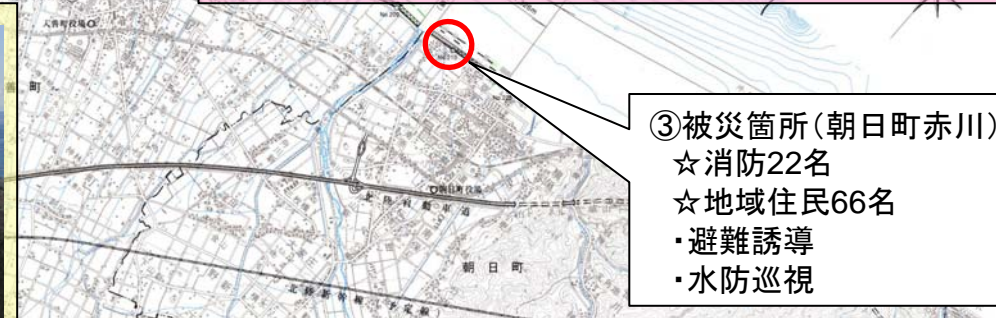
- ☆消防44名
- ☆地域住民73名
- ・避難誘導
- ・土のう積み
- ・水防巡視

②被災箇所（入善町芦崎）

- ☆消防15名
- ☆地域住民70名
- ・避難誘導
- ・防波扉の閉鎖
- ・水防巡視

時刻	事象
13:45	水防警報 待機・準備発令
14:05	水防警報 出動発令
14:46	水防警報 距離確保準備発令 避難勧告発令
15:08	水防警報 距離確保発令 避難指示発令

災害対策本部



③被災箇所（朝日町赤川）

- ☆消防22名
- ☆地域住民66名
- ・避難誘導
- ・水防巡視

水防巡視



防波扉の閉鎖



水防工法



避難訓練・誘導

